

平成28年度福岡市食育推進会議 議事録

1. 日時：平成28年5月9日（月）14：00～14：35

2. 会場：エルガーラホール7階 多目的ホール

3. 会議次第

- | |
|--|
| <p>(1) 開会
(2) 議題
・第3次福岡市食育推進計画（案）について
(3) 閉会</p> |
|--|

4. 出席委員：22名

5. 報道機関取材者及び傍聴者

報道機関：無 傍聴者：無

6. 議事内容

事務局	<p>【議題：第3次福岡市食育推進計画（案）について】</p> <ul style="list-style-type: none">・パブリック・コメントの実施結果について・計画の修正案について・挿入記事（コラム，事例紹介，用語集），資料編等の全体調整について
委員	<p>市民意見（パブリック・コメント）一覧【資料2】に「中学校の給食時間が短い，食べる時間が短い」といった意見が記載されているが，中学校の給食時間は，どれくらいが適切な時間なのか。また，なぜ時間が短くなっているのか，原因について分かれば教えて頂きたい。</p>
事務局	<p>適切な時間については明確な定めはないが，中学校では，準備から片付けを含めて30分～35分，長いところは40分程度</p>

	<p>の時間をとっている。食べる時間が短くなる理由としては、基本的には給食の時間を確保しているものの、例えば、給食前の時間が体育の授業であった場合などは、授業の片付けに追われ、実際に食べる時間が非常に短くなってしまいう日があるというのは、事実として把握している。給食時間が必ずしも短いというよりは、給食の準備に時間を要するクラスだと食べる時間が短くなったり、その日の時間割によっても短くなったりすることがあるといった現状であると認識している。</p>
<p>委 員</p>	<p>中学校の場合は、給食がセンター方式であり、ルート配送業者が最後の学校に届けた後、回収は、最後に配送した学校から始まるので、最後に配送された学校は、届いてから回収までの時間が短く、そのため給食時間が短いと、以前中学校で聞いたことがある。「食べる時間を適切に確保する」ということが、行政の役割としてこれから明記されるのであれば、どのような工夫をして、時間を確保するのか。実現のために頑張ってもらいたいという要望と併せて、先ほどの質問にお答え頂きたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず、給食の回収時間については、給食時間終了後30分経過してからでなければ車は出発してはならないこととしている。また、回収の順番については、最後に配送された学校からとしている。配送車が現に待っていると、学校側も気が急ぐところがあり、どうしても急がせてしまうといったことがあることは聞いている。そこで、昨年、配送事業者に、給食が終わってから30分経過後に車を出すことについて徹底するよう、改めて通知を出したところである。</p> <p>どのように実現していくかについては、給食運営課だけでなく、教育委員会全体として取り組んでいく必要がある、特に学校指導課などは常に学校訪問を行っているので、給食時間が確保されているか、特に準備が遅いクラスがないかなど、各学校の現状を確認したうえで、1つ1つのクラスが給食時間を確保できるよう指導を行っていきたいと考えている。</p>
<p>会 長</p>	<p>配送業者については、学校側や子ども達を急かすことのないよう待機については十分に注意頂き、また、給食時間については、決められた時間をしっかり確保していくということをお願い</p>

事務局	<p>したい。</p> <p>では、第3次福岡市食育推進計画の本文について案のとおり決定し、また、本文に追加する挿入記事等につきましては、事務局で修正・追加等を行い、最終的な内容は、会長に一任して頂くということによろしいか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>今後のスケジュールについて説明</p> <p>(議事終了)</p>
-----	--